

会場：東海大学品川キャンパス (旧・高輪キャンパス)

〒108-8619 東京都港区高輪 2-3-23

注) 本大会は、1日目は対面・オンラインのハイブリット開催、2日目は対面でのみ開催となります。  
お間違えのないようにお願いいたします。

第1日目：2023年7月1日(土) オンライン開催 (現地会場：2B101 大講義室)

※オンラインでのアクセス先は、[全国大会の参加登録ページ内](#)をご覧ください。

12:20 受付開始

13:00 総会

13:30 企業ブリーフィング

14:00 休憩

14:10 会場校挨拶

14:20 基調講演

森本 康彦 (東京学芸大学教授、日本情報科教育学会会長)

14:50 招待公演 「情報科における学びの充実」(仮)

田崎 丈晴 調査官

(文部科学省初等中等教育局参事官 (国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官、文部科学省初等中等教育局修学支援・教材課/教育課程課情報教育振興室教科調査官、文部科学省初等中等教育局参事官 (高等学校担当) 付産業教育振興室教科調査官)

15:40 休憩

15:50 パネルディスカッション 「情報 I の実践から見えてきた課題と対策」

コーディネーター

井手 広康 (愛知県立小牧高等学校 教諭)

パネリスト

武善 紀之 (千葉県日出学園中学校・高等学校 教諭)

平田 篤史 (広島大学附属福山中・高等学校 教諭)

松島 拓路 (福岡県立明善高等学校 教諭)

吉田 拓也 (東大寺学園中学校・高等学校 教諭)

16:50 休憩

17:00 企画セッション 「高等学校から大学への情報教育の橋渡し」

司会

佐藤 万寿美 (同志社女子大学 嘱託講師)

登壇者

穴田 浩一 (早稲田大学高等学院 教諭)

後藤 貴裕 (東京学芸大学附属国際中等教育学校 副校長)

鹿野 利春 (京都精華大学 教授)

西野 和典 (太成学院大学 教授)

18:00 フリーディスカッション(現地のみ開催)

18:30 第一日目終了

第2日目：2023年7月2日（日） 研究発表（口頭発表） 対面開催

※設備の問題により、発表会場 A,B の利用教室が変更となりました。詳しくは現地でご確認ください。

時刻	発表会場 A	発表会場 B
8:50	受付開始	
9:30	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. タイピング練習サイトの開発と授業での実践報告 (小関啓子 大阪電気通信大学)</li> <li>2. 遠隔授業による教科「情報」の授業実践と課題 (浅見大輔 長野県穂高商業高等学校)</li> <li>3. 教科書のQRコードは小さすぎてGIGAタブレットでは読み取れない？ (福井亘 栃木県立黒磯高等学校)</li> <li>4. ベクトル学習のための学習支援ロボットを使用した授業の提案 (町田康政 東京学芸大学)</li> <li>5. 教員向け・学生向けの著作権教育用教材の制作と公開 (布施泉 北海道大学)</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 教職課程履修生は ChatGPT を教育的観点からどう捉えたか (松田稔樹 東京工業大学)</li> <li>2. 生成系 AI 活用に関する指針を大学生はどう考えたか (玉田和恵 江戸川大学)</li> <li>3. チャット GPT を題材とした高校生の問題解決力育成 - 総合的探究活動の逆向き設計による「情報 I」の教材開発 - (近藤千香 東京工業大学附属科学技術高等学校)</li> <li>4. 教材開発:ジャンケンに勝つ! その 2-データの分析と予測, そしてデータマイニング, 機械学習へ - (齋藤実 埼玉県立芸術総合高等学校)</li> <li>5. 教員養成学部における生成 AI の学校教育での活用に関する授業提案 (阿濱茂樹 山口大学)</li> </ol>
10:45	休憩	
10:55	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 初心者向けプログラム言語の選択について -CG プログラミングと Python の学習順序に関する考察 - (山住富也 名古屋経済大学)</li> <li>2. プログラミング学習の進展に対するアンケートと脳灰白質容積の可塑的变化 からの考察 (本郷健 大妻女子大学)</li> <li>3. プログラミング的思考の構造化に向けた一考察 プログラミング的思考とスキーマの関連に着目して (高橋信幸 岡山理科大学)</li> <li>4. Python を用いた重回帰分析をテーマとしたレベル判別テストの試作 (上野春毅 公立千歳科学技術大学)</li> <li>5. JavaScript と Python の即時相互変換が可能なプログラミング教材 (後藤孔 早稲田大学)</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 高大連携 ICT 問題解決力を育成するプログラム開発における「情報デザイン」の現状と今後 (神部順子 高松大学)</li> <li>2. 教員養成課程における「情報 I」著作権に関わるアクティブ・ラーニング型模擬授業の検討 (山田雅之 九州工業大学)</li> <li>3. 共通教科情報科において育成を目指す資質・能力の学習指導要領からの抽出 (長野里音 東京学芸大学大学院)</li> <li>4. 高等学校情報科を対象とした教員の不安感を軽減するナレッジコミュニティ型学習支援システムの設計 (松島拓路 福岡県立明善高等学校)</li> <li>5. 熟練の情報科教師の「翻案」過程において関係する知識 -情報科教師が作成した教材の構成と意図に着目して - (古賀竣也 活水女子大学)</li> </ol>
12:10	昼休み	

13:30	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 幼稚園児を対象としたプログラミング教育用アプリケーションの考察 (安谷元伸 四條畷学園短期大学)</li> <li>2. 状態遷移図で表現したシステムの分割を題材にした情報Ⅱ「情報システムとプログラミング」の教材の提案 (喜家村奨 帝塚山学院大学)</li> <li>3. 探究科目から情報科目へのアプローチ (山下裕司 山口県立岩国高等学校)</li> <li>4. スプレッドシートから自動生成可能なプログラミング問題学習サイト (本多佑希 四天王寺大学)</li> <li>5. ドローンを活用したプログラミング教育 -教職大学院の授業での試行- (齋藤ひとみ 愛知教育大学)</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 共通テスト「情報Ⅰ」試作問題の校内実施結果報告 -分析結果と生徒の反応からの展望- (藤岡健史 京都市立日吉ヶ丘高等学校)</li> <li>2. 大学入学共通テスト「情報」経過措置問題に関する考察 - 旧課程履修者にとっての賢い選択とは - (松尾康徳 代々木ゼミナール)</li> <li>3. 情報系短大新入生に対する大学入試センター試作問題『旧情報(仮)』の授業内での実施結果 (石塚丈晴 大阪電気通信大学)</li> <li>4. 情報科における学習クラウドを用いた観点別学習状況の評価支援システムへの教科書ごとの「指導と評価の計画」テンプレート機能の実装 (田中遼 東京学芸大学)</li> <li>5. 共通教科情報科「情報Ⅰ」の教科書ごとの評価規準の作成と「指導と評価の計画」作成用テンプレートの提案 (森建人 東京学芸大学)</li> </ol>
14:45	休憩	
14:55	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 情報科を軸とした他教科横断的な授業実践と評価 (橋本智明 仙台大学)</li> <li>2. 中高連携を意識した技術科での知的財産に関する授業の提案と実践 (吉田拓也 東大寺学園中学校・高等学校)</li> <li>3. 「社会と情報」の科目目標達成を目指した課外活動の構築と実践 - AWS を活用した西大和学園生徒会電算部・技術統括局の取り組み - (光永文彦 西大和学園中学校・高等学校 / 大和大学)</li> <li>4. デザイン記号論を取り入れたデザインプロセスの提案 (三輪理人 愛知教育大学教職大学院)</li> <li>5. フリー画像と PowerPoint を活用する「情報デザイン」教育方法の提案 (辻野孝 京都光華女子大学短期大学部)</li> </ol>	/
16:10	クロージング	
16:20	終了	